10月25日 万国博ホールに集まろう！

關大

発行所
関西大学校友会
〒564
吹田市山手町3丁目3番35号
発行人　金田雅一
電話 06(388)1121代表
振替口座大阪3—55594番

望遠鏡から顕微鏡まで
光学館 ぴっ 心斎橋店2階
メガネ 大学堂
●京橋店 ●心斎橋店
●阪神百貨店 ●虹のまち店

62年度校友総会を開催

代議員の改選も付議

校友会の〝今年最大の行事〟昭和六十二年度校友総会が目前に迫った。ことしは、母校が二世紀に入って大躍進を続けていくための重要な総会であり、校友会の新しい代議員改選も付議される。樫本信雄校友会長は「今年は万博ホールで開くことができるが、来年も万博ホールを借りて開くことが可能であるかどうかわからない。また可能であっても、それがよいかどうか、来年の総会については検討する必要がある」と述べており、ことしが万博ホールで開く最後の総会になる可能性もある。そのような点からも同期生、先輩後輩、互いに誘いあい、一人でも多くの校友・家族が参加して、これまで以上に盛大な、有意義な、楽しい総会にしたいものだ。

アトラクションの新機軸、歌謡大会について多数の校友から出場申し込みがあった。いずれも「我こそは―」と自負し、まわりも「あの人なら―」と認める人たちで、〝華麗なノドの競演〟に会場も盛りあがるに違いない。現役応援団の賛助出演に、青春の血がおどることだろう。人気タレントの出演も大きな魅力だ。豪華景品の当たる福引にも、一喜一憂の楽しみがある。最後に逍遥歌を力いっぱい歌って、心ゆくまで秋の一日を楽しみたい。

《開催要項》

日時　十月二十五日(日)午前十時受付　十一時開会

場所　日本万国博覧会記念公園内　万国博ホール

◉第一部　総会　(午前十一時〜正午)

開会の辞(荒井廣副会長)

▽樫本信雄校友会長挨拶、叙勲受章者に対する祝辞

▽感謝状贈呈(特別表彰、組織顕彰・個人功労)

▽母校近況報告(久井忠雄理事長、大西昭男学長)

▽会務報告(徳山喜昭総務部長)

▽議事　任期満了による代議員の改選

閉会の辞(篠原昭三副会長)

緑の広場懇親会＝昼食(午後零時二十分〜同一時二十分)

現役の茶道部学生による〝野点一服〟焼酎〝雲海〟ふるまい酒、灘の銘酒〝日本盛〟〝金盃〟きき酒・試飲コーナーなど

◉第二部　アトラクション　(午後一時半〜午後四時)

開演の辞(徳山喜昭総務部長)

◇関西大学応援団賛助出演　応援団演舞　バトン部演技　吹奏楽部演奏

◇歌謡大会

◇タレント出演

▽桂　三枝校友特別出演

▽人気漫才　若井小づえ・みどりの出演

◇福引　特賞「ダンヒル紳士服地一着分」ほか豪華景品多数

逍遥歌合唱　万歳三唱

会費　一人　四千円

前売券　三千五百円(前売券は各組織または校友会事務局で発売しています)

記念品　特製テレホンカード「関西大学飛鳥校外教室」

弁当・飲物はお茶付き二重折詰豪華弁当・缶ビール

《交通》

1、直行貸切バス運行(阪急バス)

往路運行時間　九・三〇〜一一・〇〇

○　北大阪急行千里中央駅前　阪急バスのりば　阪急山田駅前

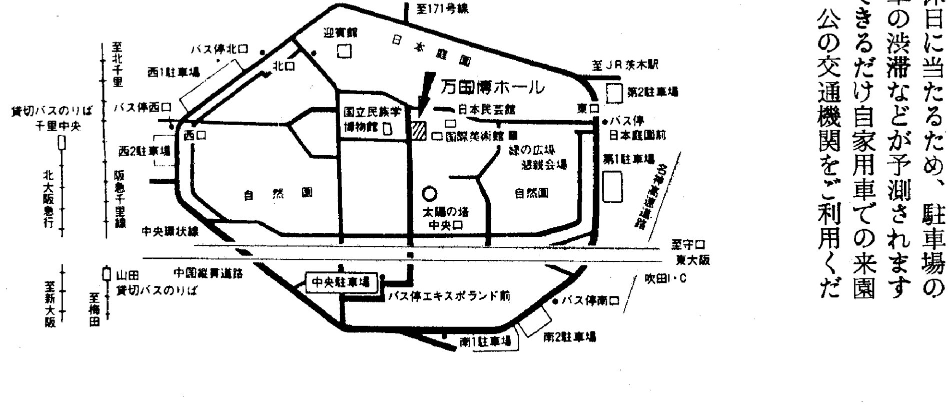
復路運行時間　四・〇〇〜四・三〇

2、上記の時間外は、在来路線バス「記念公園中央口」ゆき、日本庭園前下車

3、自家用車は、東1、東2駐車場が便利。

当日は休日に当たるため、駐車場の混雑、車の渋滞などが予測されますので、できるだけ自家用車での来園を避け、公の交通機関をご利用ください。

会場案内図



感謝状の贈呈
(敬称略)

【特別表彰】

関西大学文学部教授・文博　大庭　脩(昭和61年度日本学士院賞受賞)

元(学)関西大学常務理事　今井康兼(14大経・前豊中支部長・代議員)

【組織顕彰】

地域支部―堺支部、富田林支部

職域会―兵庫県庁秀麗会、豊中市役所関大クラブ

同期会―飛雲会

各種団体―関西大学女子秀麗会

【個人功労】

徳島支部副支部長　中田潔(17専2商)

西宮支部副支部長　西村末治(17大経)

尼崎支部支部長　松島浩(30学1経)

箕面支部顧問　野村吉治(8専2法)

八尾支部顧問　羽立利勝(6大法)

関西大学博修士会顧問　安橋　貞雄(27院修哲)

第13回常議員会開く

校友会の第十三回常議員会が九月二十九日午後六時から、新阪急ビル十二階のレストランパレスで、樫本校友会長以下副会長、常議員、木村監事、村上代議員会議長らが出席して開かれ昭和六十二年度全国組織代表者会議の開催を報告、昭和六十二年度校友総会最終要項、一〇〇周年記念事業総会ビデオ製作の件を審議承認した。

歌謡大会

審査員　樫本校友会長、久井理事長、大西学長、稲野副理事長、タレント(桂三枝)を予定

表彰　会長賞、理事長賞、学長賞など審査員賞。参加者全員に参加賞

出場者(十月十四日までの申込者、順不同)

▽宮武栄次郎(32学1新)「わが人生に悔いなし」＝平野支部

▽永田省三(30学1法)「影を慕いて」＝住吉支部

▽播磨荘一郎(29学1法)「笑顔がいいね」「そしてめぐり逢い」＝茨木支部

▽前嶋道文(48学1商)「サマーラブ」＝枚方支部

▽山崎照夫(20専2法)「炎の男」＝福岡支部

▽井本道春(53院修中)「加賀の人」「祝い船」「奥飛騨慕情」＝(南河内)

▽吉間　功(35学2経)「小樽の人」＝茨木支部(毎日新聞)

▽辻井克誠(41学2法)「河内の次郎長」＝泉佐野(府庁)

▽岡田誠一(34学1商)「すきま風」＝東支部

▽井田育宏(30学1経)「刃傷松の廊下」＝神戸支部

▽田中　侃(31学1法)「赤と黒のブルース」＝川西支部

▽関谷　旭(35学1国)「帰り船」「東京ブルース」「新妻鏡」＝東大阪支部

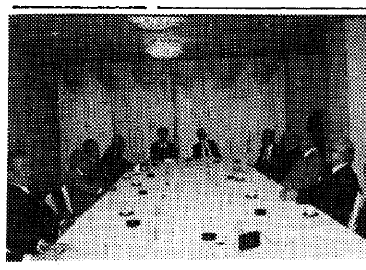
▽栗山　務(44学1法)「月の法善寺横町」＝和歌山支部

▽秦　豊(推)「傷だらけの人生」＝東京支部

▽西谷孝幸(39学2法)「浪速の子守歌」＝西宮支部

校友会の活動に期待

顧問・参与との懇談会開く



昭和六十二年度校友会の顧問・参与との懇談会が十月二日午後五時から梅田新阪急ホテルで行われた。

出席したのは大西昭男(学長)久井忠雄(理事長)の両顧問、佐々木砂夫、松村睦鴻、矢野文雄の各参与、樫本信雄会長、荒井広、篠原昭三の両副会長、徳山喜昭総務部長、上原洋允事業部長、篠原茂一広報部長、村上精三代議員会議長、和田栄重同副議長。

会は徳山総務部長の司会で進められ、樫本会長が「校友会も昨年の一〇〇周年記念式典、総会以来、さらに活発になってきた。各支部とも、もっと活動しようという気持ちが盛り上っている」とあいさつ、久井顧問は「校友が社会に貢献している活動が高ければ高いほど、関西大学の存在が重くなってくる」と述べ、大西顧問は「校友会は一〇〇周年が終わって、ホッと一息しているかと思ったが、意気盛んなものがある。校友が各界で活躍されるいるだけ、関大の格が高くなっている」と語った。

各参与からも、国際交流や留学生に対する温かい処置、母校発展の期待、百周年事業成功の喜びなど意見、希望、成果が述べられ、なごやかなうちにも有意義な懇談が行われた。

『伝祇園精舎跡』発掘調査

第二次調査団 激励の壮行会

調査団の健康と成功を願って大きな万歳を三唱

関西大学が創立一〇〇周年記念事業としてインド政府と共同で行っている「伝祇園精舎跡」発掘調査の第二次調査団第一陣は十月八日出発したが、それに先立ち第二次調査団壮行会が、九月三十日午後四時から関西大学会館四階大集会室で、関係者が出席して盛大に行われた。

創立一〇〇周年記念事業実行委員長の稲野治兵衛副理事長が「この発掘調査は全国的な話題になっている。第二次調査の成果は、国内はもちろん、世界から注目されている。隊員の方々は健康に留意され、期待されている成果を収めていただきたい」とあいさつ、調査団本部長の大西昭男学長から第二次調査団派遣計画と団員の紹介があった。

久井忠雄理事長は「この仕事は大変意義が深い」と述べ、尾山一郎教育後援会長の歓送の言葉があった。樫本信雄校友会長の乾杯で懇談に入り、調査団研究総括の薗田香融教授のあいさつに続いて、派遣調査隊長の網干善教教授は「発掘調査は私としても意義のあることと考えています。関西大学の名誉と、学問をやっている人間の使命と責任感をもって頑張ってきます」と決意を述べた。

最後に日・印共同学術調査振興会会長の徳山喜昭氏(校友会総務部長)の発声で万歳を三唱した。

日本隊(関西大学)陣容

▽顧問　末永雅雄(名誉教授)▽参与　常磐勝憲(壷坂寺長老)▽本部長　大西昭男(学長)▽副本部長(事業総括)前原昌仁(文学部長)▽副本部長・調査研究員(研究総括・文献班責任者)薗田香融(文学部教授)▽調査研究員(文献班)丹治昭義(同)▽(同)藤善真澄(同)▽(地理班責任者)末尾至行(同)▽(美術班責任者)山岡泰造(同)▽(建築班責任者)山田幸一(工学部教授)▽派遣調査隊長・調査研究員(考古班責任者)網干善教(文学部教授)▽派遣調査隊員(考古班)米田文孝(非常勤講師)、徳田誠志、鐵英記、大下明、久保恵里子、中村弘、林真理子、平松良雄、飯島哲也、松並久典▽調査補助員　原田正俊、貝柄徹、神保勲、平井周▽特別調査員　松沢義秋(壷坂寺執事)

インド仏教遺跡見学の旅

申込みはお早めにして下さい

校友会は第八回(一〇〇周年記念特別)海外研修として、母校がインド政府考古調査局と共同で行っている「伝祇園精舎跡」(サヘート遺跡)調査の激励を兼ね、インド仏教遺跡見学の旅を行うが、定員にまだ若干の余裕があるので、希望者は早急に申し込んで下さい。

旅行期日　昭和六十三年一月三十一日(日)〜二月七日(日)八日間

旅行代金　三十三万五千円

定員　三十人(申し込み先着順)

申込締切　十一月二十五日

申込・問い合わせ　校友会事務局(電話06・388・1121内線4611)

◇行程

▽一月三十一日　大阪空港から成田経由、インド航空機でデリーへ。

▽二月一日　デリー市内観光。

▽二月二日ラクノウへ。ラクノウからサヘートマヘートの近郊バルランプールへ。ホテルで調査団激励レセプションおよび交歓夕食会。

▽二月三日　網干教授の案内で発掘現場見学。ゴラクプールへ。

▽二月四日　釈尊入滅の地クシナガラ市内見学。ベナレスへ。

▽二月五日　ガンジス川の沐浴見学。釈尊初転法輪の地サールナートへ。あとアグラへ。

▽二月六日　タージマハール、アグラ城観光後、デリーへ。インド航空機で日本へ出発。

▽二月七日　大阪着。

第18回校友会事業部見学会

関西新空港の工事現場と東洋古美術の名品を見る

校友会事業部主催の第18回見学会は、工事の進められている関西新空港の現場を船上から眺め、その後、東洋古美術の名品を展示している和泉市久保惣記念美術館を訪れ、21世紀を開く新しい空港工事と古美術の〝動と静〟の極致を見学する。

現在、空港敷地では、軟弱な地盤を安定させるため、海底に砂の抗を打ち込むサンドドレーン船や、クレーンを積んだ船など、陸上では見ることができない巨大な工事船が多数、作業を行っており、近くの海上から大工事を眺め、陸を振りかえることで新空港の輪郭を知ることができる。一方、久保惣記念美術館は、近代綿業界の先駆者、久保惣太郎氏が寄贈したもので、数寄屋風の建物に館内を松尾川が流れ、表千家不審庵写しの茶室が日本の伝統美をかもし出している。館内には日本と中国の美術品が展示され、「お伽草紙絵特別展」が開催されている。

◇とき　昭和62年11月14日(土)午前8時30分集合、9時出発

◇集合場所　ホテル阪神前駐車場

◇見学コース　関西新空港船上見学―昼食―和泉市久保惣記念美術館見学―午後5時帰阪予定

◇会費　五、〇〇〇円(昼食代を含む)

◇定員　40人(先着順受付)

◇締め切り　十月末日必着

◇申し込みは、会費を添え校友会事務局へ。〒564吹田市山手町3―3―35　関西大学会館内(06―388―1121内線4611〜4)

出入り通路がすっきり

第二、第三学舎周辺を改造整備

16号門を広げてまっすぐ階段を上ることができるようになった。これまでは左の階段だけだった

階段を左へ4㍍広げて、3号館への通路へ直接出入りできるようになった

母校の第三学舎(社会学部学舎)と第二学舎の二号館(経商学舎)の正面階段付近の改造工事が行われていたが、このほど完成した。

これまで総合図書館、第二学舎付近から第三学舎に行く場合、狭い通用門(十六号門)を通って市道をいったん左折、坂を少し上ってから第三学舎正面の石段から入っていた。このため市道を斜めに横切ることになり危険も多かった。

改造工事は、一・二㍍だった通用門を四㍍に広げ、そこから真っすぐ第二学舎に入れるように広い階段をつけた。この工事で第二学舎、第三学舎の往来がゆったりし、玄関前がすっきりとした。

また第二学舎の場合二号館の裏に三号館があり、三号館へは二号館左隅の通路を使用するが、通路の出入口の前に階段がなく、事務室前の廊下が混雑した。このため正面階段を三号館への通路前まで拡張、出入りがスムーズにできるようになった。

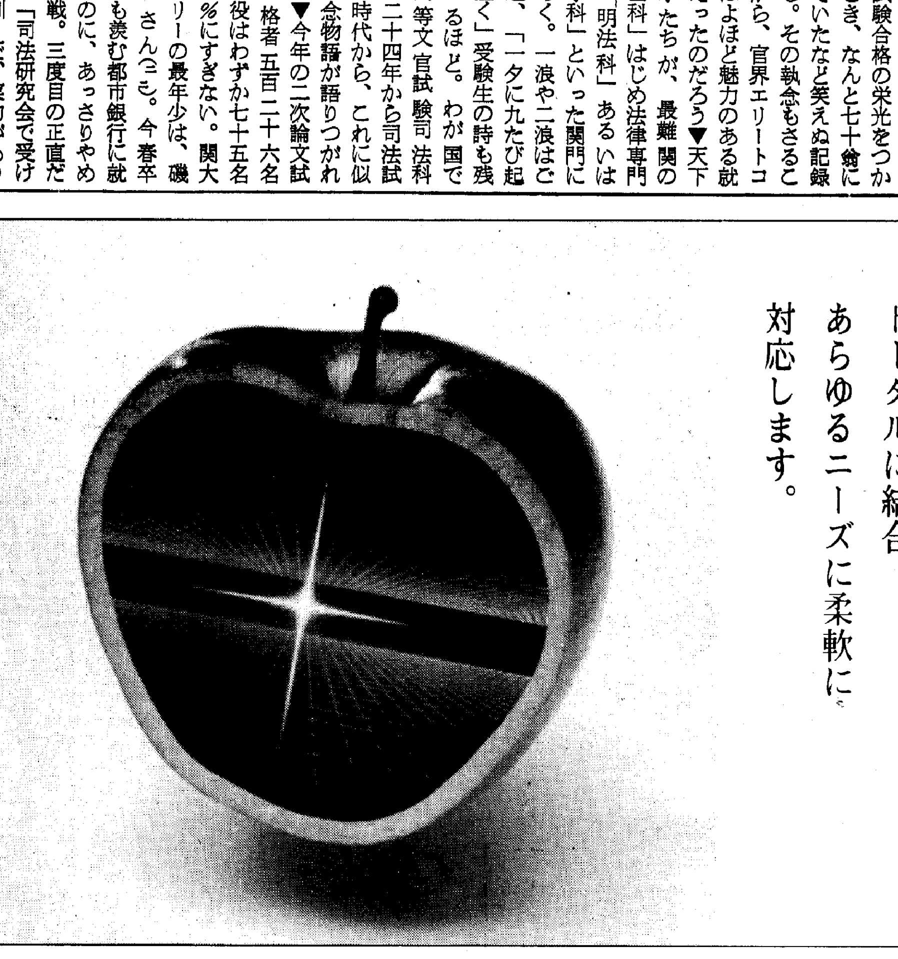
葦の栞

むずか[illegible]かけては[illegible]定評があ[illegible]試験に八[illegible]認会計士[illegible]十名が見[illegible]第した。「やったぞ[illegible]ッツポーズが目にみ[illegible]うだ▼法曹、会計人[illegible]のりは、唐宋時代の[illegible]用試験「科挙」のき[illegible]を連想させる。「佳[illegible]年多少　五十年前二[illegible]の七言絶句が示すよ[illegible]進士試験合格の栄光[illegible]んだとき、なんと七[illegible]なっていたなど笑え[illegible]もある。その執念も[illegible]とながら、官界エリ[illegible]ースはよほど魅力の[illegible]職先だったのだろう[illegible]の英才たちが、最難[illegible]「進士科」はじめ法[illegible]職の「明法科」ある[illegible]「秀才科」といった[illegible]ひしめく。「一浪や二[illegible]く普通、「一夕に九[illegible]きて嘆く」受験生の[illegible]っているほど。わが[illegible]も、高等文官試験[illegible](昭和二十四年から[illegible]験)の時代から、こ[illegible]た初一念物語が語り[illegible]てきた▼今年の二次[illegible]験の合格者五百二十[illegible]中、現役はわずか七[illegible]で一四%にすぎない。[illegible]ファミリーの最年少[illegible]貝祐一さん(二三)。[illegible]業、人も羨む都市銀[illegible]職したのに、あっさ[illegible]ての挑戦。三度目の[illegible]った。「司法研究会[illegible]

内外国
特許・商標・出願全般
特許侵害事件
鈴木国際特許事務所
所長・弁理士　鈴木武夫
弁理士　鮫島武信
大阪市西区北堀江一丁目七番三号(四ツ橋交差点 地下鉄四ツ橋駅前)
電話 大阪〇六[illegible]
国際テレックス[illegible]
ファックス〇六[illegible]

69年の歴史に支えられた
ハンドメイド紳士服の最高峰
Kitahama
KATANO
1918
株式会社カタノ
〒541 大阪市東区北浜3丁目3番39番地
北浜カタノビル1F
☎(06)231-0565〜7
大阪駅前店(第一生命ビル81)☎(06)341-0792
近鉄百貨店(上本町店・枚方店・奈良店)

ゆかしい特選陶器
京・清水焼
朝日堂
〒605 京都市東山区清水一丁目280
電話(075) 531—2181
代表取締役　淺井國勝(S.45卒)



創造力と印刷技術をトータルに結合。
あらゆるニーズに柔軟に対応します。
ナニワ印刷株式会社
大阪市北区天満一丁目八番十九号
電話(06)三五一—七七一(代)
東京支社(03)二六二一—七七二七

HAKUSUI CHEMICAL INDUSTRIES
〝夢を追いつづける〟
白水化学工業株式会社
代表取締役　会長　泉　正雄
本社　大阪市大淀区豊崎3-9-7いずみビル
〒531 電話(06)373-0231(代)
事業所　東京支店・大阪・名古屋営業所・研究所・堺工場
営業品目　亜鉛華　亜鉛末　バリウム塩類　ホワイトカーボン　ミクロパックス(窯業用乳濁剤)　酸化チタン　超微粉末製品　ファインケミカル製品　その他工業薬品
白水グループ
京神倉庫株式会社
ヘンケル白水株式会社
株式会社FCラボ
白水興産株式会社
五洋商事株式会社
九州白水株式会社
日本粉体工業株式会社
京神運送株式会社
けいはんシステムリサーチ㈱
日本シリカ工業株式会社

北から南から

三百人集会を実現！

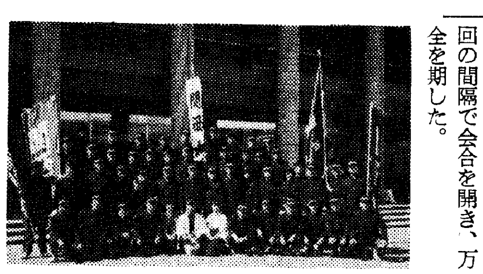
新生「神戸支部」が総会

神戸関大倶楽部（佐野雄一郎理事長）では六十二年度総会を九月二十五日午後六時から、神戸オリエンタルホテルで開催、三百人が集い、画期的な総会を実現した。

神戸関大倶楽部は、校友会支部組織の中でも最も歴史をもつ組織の一つであり、支部在住校友数では、全支部のトップをいく有力支部である。昨年の母校創立百周年を機に支部活性化と取り組み、昨秋の総会で新生執行部を選出し、本年に備えた。

本年度行事として支部総会、寮歌祭、家族園遊会の三大イベントを樹て、それぞれ行事別に実行委員会を結成。七月来、二週間に一回の間隔で会合を開き、万全を期した。

広い会場も満員の盛況



予科生姿で集合

総会当日は周到な準備の成果が実り、会費払込者二百七十人、新卒者十四人、来賓十六人という三百人集会（うち女子校友二十二人が参加）が実現、会場溢れんばかりの盛況で開会した。

佐野支部長は挨拶の中で「昨年十月来十カ月間の準備期間を経て、全力をあげて本総会に臨んだ。校友の心温まる交流の場となるよう、十年後を想定した組織作りに邁進したい」と抱負を語り、万雷の拍手を受けた。

総会議事では、会則改正の件が上程され、特に組織名称の変更が決まり、より分かり易く、親しみ易い名称として本部の統一した呼称である「関西大学校友会神戸支部」と改称、役員の呼称も支部長、幹事長等に統一することに決定した。

懇親会は、山崎名誉支部長の発声で乾杯。オリエンタルホテル大ホールに稀に見る盛大な支部総会の交歓風景が描き出された。

当日は来賓として久井理事長、大橋教学部長、本部から樫本会長、篠原副会長、宝田組織部長、近隣より明石、東播、尼崎、姫路、北摂丹波、西宮、女子秀麗会の各代表が激励にかけつけた。

寮歌青春コンサート

神戸支部イベント第二弾

十月四日、神戸国際会議場メインホールで開かれた「神戸寮歌青春コンサート」に出演、白線二条弊衣破帽、下駄ばき姿の旧制予科生スタイルに身を包み「関西大学」の出番では出演四十五校の他校を圧し、六十五人が大舞台狭しと、上田幹事長の口上で逍遥歌を大合唱、好評を博した。

家族園遊会

11月22日須磨水族園で

イベント第三弾である「家族園遊会」は、来る十一月二十二日の日曜日、午前十一時から国民宿舎「須磨荘」に集合、家族連れで須磨水族園の行楽を予定している。雨天決行、空くじなしの福引も企画、校友の参加を歓迎する。

この行事を推進するに当たっては、女子校友が献身的に奉仕し、陰の推進力として活動している。

支部問い合わせ先は〒650神戸市中央区三宮町一―一―一、神戸交通センタービル六F　奥村法律事務所内　電話〇七八―三三一―六五二五番まで。

一〇一年後へスタート

西宮支部が華麗な総会

校友会西宮支部（保井剛一支部長）の六十二年度総会は、九月十一日午後六時から、西宮戎神社会館に約六十人が参加して盛大に開催した。

支部に在住する校友は約三千五百人、全国第七位の在住校友数を誇る有力支部であり、西宮市政に六人の校友議員を送っている。

今回の総会は従来のビールパーティー式設営から一変し、西宮戎の由緒ある神社会館で厳粛・荘重なうちに開会、保井支部長の母校の隆昌をたたえる挨拶につづき、経過報告として昨年の百周年を機に全校友に通知、今回はその回答六百通に対し、総会通知状を発送した旨の報告があった。

つづいて来賓の大橋教学部長から、母校近況、坂本組織副部長から本部の近況とともにそれぞれ百周年への協力を謝した。

議事では支部組織の見直しと年間事業活動のあり方、名簿編集等の取り組みについて検討した。

懇親会は尾原伊丹支部長の発声で乾杯、華麗な会場のたたずまいにふさわしい、華やいだ雰囲気の下に親和の実をあげ、一〇一年後に向けてスタートを切った。

逍遥歌のあと、岸副支部長の閉会の辞でしめくくった。

当日は八木西宮市長をはじめ、近隣友好の宝塚、尼崎、芦屋、北摂丹波の各支部からも激励に駆けつけた。

新支部長に木村氏

北海道支部総会

北海道支部の総会は、九月二十七日午後五時から札幌の「夢蘭」で、教育後援会父母懇談会のため来道の久井理事長、大西学長らを来賓に迎え、十五人が出席して開かれた。

理事長、学長の挨拶、久志本多計志支部長の歓迎の言葉などがあった。このあと同支部長らより緊急動議があり、若手校友に会の運営をまかせ、より一層、会の活性化をはかろうと、全員一致で新支部長に木村勇市氏（36学1商）が選ばれた。（写真右上）

木村氏は「前支部長のあとを汚すことのないよう皆様のご指導をいただきながら、北海道における母校の知名度のアップをはかり、校友の絆をより一層深めるためにお世話をつとめさせていただきます」と述べた。最後に懐しい逍遥歌の円陣を組んだ。

新支部長に村上氏

熊本支部が総会

熊本支部（藤井計吾支部長）の六十二年度総会は九月十三日午後六時から、教育懇談会のため来県中の大西学長、稲野副理事長と校友会坂本組織副部長を来賓に迎え、会員三十五人が出席して、熊本郵便貯金会館で開かれた。

二年振りの総会開催とあって、今回は地元紙に総会開催案内広告を掲載するとともに、本部から在県校友名簿を取り寄せ、全員に案内状を郵送するなど準備を進めた結果、初参加者も多く、会員も県内各地から出席、盛りあがりをみせた。

第一部総会では、病気のため退任の藤井支部長に代わって新支部長に村上行敏氏（25法、西日本システム建設㈱監査役）を選出、各卒業年度から幹事を選任した。

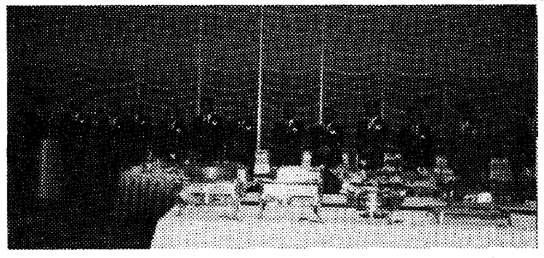
村上新支部長は「県内より母校に進学している学生は五十人に満たないとのことで、さびしい限りです。校友が一致団結して関大OBここにあり、と県内にアピールしていけるよう頑張りたい」と抱負を語った。

学長、副理事長、坂本副部長より、母校・校友会の現況を詳しく聞き、第二部懇親会では、千里山の青春に思いを馳せ、肩を組んで学歌・逍遥歌を合唱、ひと時の関大デーを楽しんだ。

新幹事は次のとおり。

斎藤猛（16法）、浜村好信（18経）、千賀秀通（30法）、石原匡高（38法）、上野誠一（42経）、杉山泰司（49経）、西坂孝典（58国）

（幹事、石原匡高記）



新卒会員迎えて第2回総会

門真支部

母校創立百周年を記念し昨年四月誕生した門真支部は、九月二十六日午後六時から「仙亭」で総会を開催した。出席者は四十人。

学歌斉唱の後、北野武治支部長は「新卒新入会員二十九人を迎えより健全な支部づくりを行いたい」と挨拶。来賓の稲野副理事長は「北川先生（代議士）、東門真市長、喜多守口市長の出席をえた門真支部の頼もしさを感じます」と前置して「日本と米国の教育」について話があり、大橋教学部長の「母校関大の近況就職状況」。坂本組織副部長の「校友会の組織活動について」。校友東潤氏（門真市長）の「地元市長として」の挨拶。北川代議士は「関大魂をもって国会で頑張っている」と述べた。

九月十三日、守口市長に初当選の喜多氏は「立候補してみて〝日頃の付き合いの大切さ〟と校友各位の友情を身にしみて感じた。東市長とは高校時代からの親友であり、共に手を取り合って頑張ります」と挨拶。

今春、門真市会議員に当選した増井勝昭氏のお礼の挨拶があった。

引き続き守口（菊池）枚方（名越）寝屋川（土肥）四條畷（松岡）各近隣支部長、金田校友会事務局長の紹介があり、「経過報告」と校友総会へ参加の呼びかけ。会計報告、監査報告を終えた。

第二部懇親会ではカラオケで自慢の「ノド」を披露。ムードは最高。最後に逍遥歌を合唱、なごりをおしみつつ解散した。

（幹事長　倉永悦雄記）

枚方支部が総会

枚方支部総会は十月三日午後六時十分から、枚方市民会館で行われた。来賓に母校から久井理事長、校友会から荒井副会長、藤本事務局次長、近隣支部から菊池守口支部長、友田寝屋川副支部長、枚方市役所秀麗会から永田副会長をむかえ四十二人が出席した。

第一部総会は、名越支部長のあいさつのあと、久井理事長より「一流大学・関大」の今後のあり方について力強い抱負が述べられた。議事に入り、役員改選は全員留任、一名新任となった。溝畑副支部長兼幹事長より支部活性化をはかる事業計画が役員会にて鋭意検討されている旨の発言があり、全員の協力を要請した。

第二部懇親会は盛り沢山の料理を前に話がはずんだ。毎年好評の福引抽せんは、一昨年までの一品豪華商品方針から多くの人に当る数点高級商品方針がとられ、特賞の高級自転車は奥戸相談役に当り、なごやかな雰囲気のもとに終了、最後に円陣を組んで逍遥歌を合唱した。

新役員は次の通り

▽支部長　名越日月▽副支部長　養父一郎、溝畑武夫（兼幹事長）、神野清、永田勝、好住隆志、荒田英路、大谷豊一▽会計監査　石田種雄、和泉克弥（新任）、山下知克

大阪府議と府庁秀麗会が交歓

恒例となった大阪府議会議員関大会と府庁秀麗会との懇談会は九月三十日午後六時から、天王寺「なにわ会館」に約八十人が集まり開催された。

昨年四月の統一地方選挙で、大阪府議会に議席を持った校友議員は十七人、一方、大阪府庁に在職の幹部級の校友数は百二十五人（課長級以上）を数え、一大勢力となっている。

この催しは、大阪府政に携わる校友の研さんと親睦を深めるため開かれたもので、今回も議員十一人、職員六十五人が参集した。

来賓も母校から久井理事長、大西学長、樫本会長、稲野副理事長をはじめ、校友行政委員として府収用委員長桜田教授、府地労委委員長寺浦弁護士、同委員山田公認会計士ら多士済々の顔ぶれで、母校の百周年の成功を讃え秋の一夕、交流を深めた。

地元校友国会議員も出席

箕面支部が62年度総会開く

箕面支部の六十二年度総会は、五年続いた箕面文化センターから、眺望抜群の箕面観光ホテルに会場を移し、十月三日午後二時から八十三人（来賓十三人、会員六十五人、同伴者五人）が出席して開催された。

来賓として母校から稲野副理事長、学長代理大橋教学部長、校友会宝田組織部長、永見・出口同部役員、藤本事務局次長、近隣支部より榎原豊中支部長、大前同副幹事長、清水猪名川支部長、渡辺宝塚支部副支部長、地元大阪三区選出の校友国会議員、近江巳記夫、中野寛成両代議士の他、地元府会議員の平野クニ子氏も出席して花を添えた。

米沢支部長挨拶のあと議事に入り、六十一年度事業報告、会計報告を承認。又今年は役員改選期になるが、支部の活性化をはかるため、年次別や、女性を多く導入するということを配慮して、人選については現執行部に一任ということで満場一致で議決された。続いて稲野副理事長はじめ来賓の祝辞と、紹介があり、第一部を終了した。

第二部懇親会は、先ず母校創立百周年記念映画〝凪雪の歴史〟を観賞して、和やかな宴会に入った。恒例の福引きは食欲の秋に因んで賞品は、一等の国産松茸（三点）はじめ鮭、栗、みかん、じゃが芋等食料品ばかり四十点。その他昨年特賞のカラーTVを射止めた近江代議士から寄贈された同型カラーTVもあって盛り沢山、一等の松茸は来賓の永見氏はじめ二人が射止め、大いに盛り上ったところで、一同肩を組んで逍遥歌を合唱し、幕を閉じた。

（副支部長　高田　明記）

新支部長に山川重弥氏

愛知支部総会

校友会愛知支部総会は七月十九日午後四時から名古屋栄東急インで、大学当局から学長代理大橋教学部長、校友会本部から金田事務局長を迎え、校友五十人が出席して開催された。

岡田支部長の挨拶の後、総務、事業、組織、財務の各担当から報告あり、異議なく承認。次いで支部長の改選に入り、新支部長に山川重弥氏（19大法、ランス㈱社長）が選任された。愛知支部は大正十四年に名古屋支部として発足し、愛知支部に拡大強化され今日に到っている。山川氏は第十一代の支部長。

なお、九代支部長であった白羽弥三氏は永年にわたる支部長在職をたたえ、この度、名誉支部長に推選された。また今年は支部校友名簿が八年振りに改訂され、収録者数も二千八百余名となった。

総会終了後、懇親会を開催、学歌に始まりカラオケもあり、最後に逍遥歌を全員で歌い終了した。

本総会は名簿収録者全員に通知したため初参加者が十五人あり、役員一同大いに喜んでいる。

（T・K記）

今枝、杉谷両議員の当選を祝う会

京都支部有志が開く

今春四月の統一地方選挙で当選を果たした今枝徳蔵京都市議会議員（36法・二期目）、杉谷孝夫京都府議会議員（47社・三期目）の当選を祝う会が九月十一日午後六時から、上京区の平安会館で開かれた。

この「祝う会」は、京都支部の有志がにわかに企画したものだったが、八十五人もの校友が出席して盛大に行われた。

両議員が会場割れんばかりの拍手で迎えられて入場のあと有志代表の挨拶、つづいて両氏に対して記念品が手渡された。来賓の明石三郎元学長から「京都には立派な校友諸君が多くいるはず……。今枝、杉谷の両君だけでなく、京都からは将来五人、十人という議員を送り出し、国政レベルにまで議員を選出させなければ嘘だ。そのためにも京都支部がより結束を固め、今後新しく卒業する若い校友が、あなた方先輩たちとも気軽に交流でき、気楽に参加できるような意義ある校友会づくりに励んでもらいたい」とのお願い、激励の言葉があった。

（園井康夫記）

予科有終会が10周年の総会

関西大学予科有終会発足十周年の記念総会が九月十九日午後四時から、大阪コクサイホテル銀杏の間で催され、会員百十数人が一堂に会し、旧交を温めた。

お祝いに駆けつけた樫本校友会長は挨拶の中で「二十一世紀に向け校友の輪を拡げてゆかねばならないが、このような結束のかたい会を持たれた有終会に敬意をもって今後応援していきたい」、また久井理事長は「有終会々員はただの一人になるまで、この会の発展に情熱を燃やし続けて欲しい」と激励と祝辞を述べた。

出席者は福引きやカラオケのアトラクションに興じ互いの健勝を祝しつつ話題尽きることなく、午後七時ごろまで宴は続いた。最後に全員が肩を組み輪になり逍遥歌を誦し、関西大学と有終会の万歳を三唱し、幕を閉じた。

（副代表幹事　石井和雄記）

150人が参加し総会

尼崎市役所秀麗会

尼崎市役所秀麗会昭和六十二年度総会は九月十一日、サンシビック尼崎大ホールで盛大に開催された。

橋本教学部長代理、松島尼崎支部長、金田校友会事務局長をはじめとして多数の来賓、会員百五十人が出席した。

第一部の総会は各種議案が満場一致で可決、承認され、第二部の懇親会に入った。新入会員の紹介などが終わったあと飛び入りで参加した市内在住のOBで、松竹芸能で活躍の柴田昭彦さんと友人で大平トリオの大平ゲンジさんが自慢のノドを披露したり、抽選会の司会をして会は大いに盛り上がり、最後は全員で学歌斉唱、万歳三唱をしてお開きとなった。

卒業して45年 28人集い気勢

関大十七会総会

関大十七会（昭十七学部卒業生の同期会）の昭和六十二年度総会は、恒例により卒業記念日に当る九月二十日、吹田「割烹三津太郎」で開催。静岡、愛知、和歌山からもかけつけ、二十八人が気勢をあげた。

今回の会場は、母校の地元吹田旭町に新装開店した同期の中島輝弘氏の経営になるふぐ料理専門店。同氏の配慮で産地直送のトレトレの鉄鍋を囲み、齢七十歳を数え卒業四十五年を顧みて歓談、延々五時間にわたり交歓を深めた。

なお、次期幹事は法文から代表幹事山崎庄次、幹事萩原公、倉貫重治の各氏が担当することになった。

連絡先は〒541大阪市東区道修町一丁目十一　門川ビル三階　山崎庄次方　電〇六（二〇一）〇一三八

法律討論会で優勝

十月三日午後一時から、大阪弁護士会主催、憲法施行四〇周年記念「学生法律討論会」が大阪弁護士会館六階大ホールで開かれた。

関西の大学十一校に呼びかけた結果、八校から九人の出場者があり、母校からは法学部三回生の長屋興君と坂部直成君が出場した。

論題は「甲は自己消費の目的で約二〇㍑の清酒を製造し、無免許製造（酒税法七条一項、五四条一項）により起訴されたが、酒税法が憲法に違反する旨を主張した。甲はどのような内容の違憲論を主張したか。また、それについての各自の判断を示せ」という内容であり、合憲・違憲論が華々しく展開され、約二百人の参加学生からも活発な質疑応答があった結果、他大学を圧して法律相談所の長屋君が堂々と優勝、千里山法律学会も坂部君が上位に入ると共に質問賞を二人が獲得した。憲法施行三〇周年記念の際も関大が優勝している。

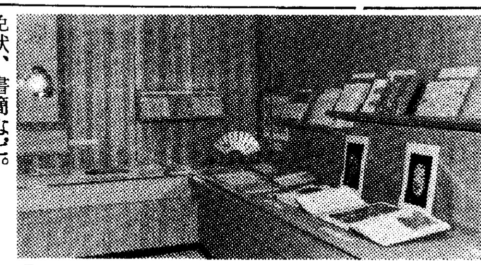
（小松陽一郎記）

「能の世界」を展示

―総合図書館で―

関西大学総合図書館では一階展示室で、第十回展示として「能の世界」を十月二十四日まで行っている。

展示されているのは、同図書館に所蔵している「能」関係の図書、写真、軸物、免状、書簡など。



▽謡曲　観世流謡本、光悦謡本▽囃子・舞　宍戸伯耆守笛之伝　絵入能之図式、催華余薫、四座役者目録上下（写）▽狂言、鷺流狂言名寄▽参考出品　軸物「翁」の図（西山芳園画）軸物「猩々」の図（閑夢老人桂影画）など貴重なものが含まれている。

お知らせ

▼写真の関関OB戦

関西大学写真部OB光陵会、関西学院大学写真部OBセネター会主催。

とき　十一月七日～同十七日。午前十時～午後六時（日、祭日休館、最終日は午後四時まで）

ところ　ミノルタフォトスペース・大阪（大阪駅前第四ビル七階）

なお光陵会は次のように役員改選を行った。

会長　向井正（26）▽副会長　宇野昌孝（33）川嶋正昭（42）▽監査　松井英夫（29）

◇豊中支部主催第一回公開講演会

とき　11月28日（土）午後二時から。

ところ　蛍ヶ池センター

テーマ　「仕事と生き甲斐」

講師　広田君美社会学部教授

入場無料　来聴歓迎

問い合わせ　豊中市役所企画部気付　永見英次　電話858―2080

フレッシュな新顔も参加！

東住吉支部総会

校友会東住吉支部（橋本栄次支部長）の六十二年度総会は九月二十二日午後五時半から、南地「大天閣」で開催。神戸組織副部長を迎え、校友二十人が懇親の実をあげた。

毎年六月の総会を繰り下げたことで心配されたが、定刻には例年になく新顔のフレッシュな校友が参集。井口副支部長の司会で型どおりの総会議事を終えた。橋本支部長は挨拶の中で、「会員百三十人、新卒五十四人に通知状を発送するも、その回答は会員七十五通、新卒二通という返信の実態であった。新卒生教育はこれでよいのか！」と新人類へ厳しい警告を発した。

懇親会は地元東住吉区出身の坂井三郎大阪市議（16大政）が母校の隆昌を称賛して乾盃の発声。カラオケにノドを競い心ゆくまで友情を深め、午後九時、逍遥歌を合唱して閉会した。

秦　豊校友が講演

大阪東支部が総会

大阪東支部（岡田誠一支部長）の六十二年度総会は十月三日午後五時から橋詰町・大阪コクサイホテルに大橋教学部長、樫本校友会長、篠原副会長、金田事務局長、秦前参議院議員、岸田大阪府庁秀麗会長、前田北支部副支部長など多数の来賓を迎え、会員四十二人が出席して開かれた。

第一部総会では、会務報告のあと、三十年間にわたり支部運営に尽力した片野総一郎前支部長が思い出を交えた退任のあいさつ、岡田新支部長の力強い就任あいさつがあった。

来賓祝辞に続いて、文化放送ニュースキャスターとして活躍中の秦豊校友が「政局寸評」と題して講演。総裁選真っただ中の永田町の動向や、民社党訪中団として鄧小平氏と会談した時の模様など。会員は氏の鋭い視点の話に聞き入った。

第二部懇親会では、ミュージックサルーンのコーラスガール四人が特別出演。「里の秋」など懐しい童謡を中心に美しいハーモニーを披露。樫本校友会長、大橋教学部長も舞台に上がって学歌、応援歌、逍遥歌を大合唱し、盛んな拍手を浴びた。

恒例の福引では、片野前支部長提供の高級英国製紳士服地をはじめ、会員の持ち寄った賞品二百八点が全員に次々と引き当てられた。

（副支部長・斉城記）

人事動静

◆佐武茂男氏（22専1商・25大経）は九月十一日、太平洋証券社長に内定。

◆松村肇氏（31学1法）は、十月四日、守山市議会議員に当選。

◆大阪府教委から表彰

大阪府と大阪府教委は十月十日、体育振興に貢献した個人団体を表彰したが、日本拳法会（矢野文雄会長）大阪府連盟副会長、小西丕氏（36学1法）が府教委表彰を受けた。拳法の国際交流・発展に尽力があったため。

◆横山純児氏（50学2経）は九月二十日の東大阪市議選で再選された。

おそばのおいしいお店、
家族亭へお立ち寄り下さいませ

信州そば　家族亭

関西店　阪急三番街/ウメダ地下街/阪急32番街/ナビオ阪急/難波戎橋筋/ミナミ地下街/南OSプラザ/地下鉄住之江終点/江坂東急ビル/府道茨木警察北/高槻松坂屋/阪急川西能勢口駅前/国道171号西宮門戸陸橋西/阪急三宮駅西口/神戸ポートアイランド/堺高島屋/D.Dハウス/阪急池田駅2F/守口京阪百貨店/角田町（ナビオ東）
東京店　有楽町/渋谷/蒲田/池袋/新宿/荻窪/大森/北千住/八王子/川崎/日比谷
横浜店　ヨコハマルミネ　浦和店　伊勢丹
津田沼店　イトーヨーカドー　新潟店　伊勢丹
札幌店　丸井今井本店　浜松店　松菱

新宴会場オープン
支部総会・記念パーティーに。
千里阪急ホテル
地下鉄千里中央駅前　TEL (06) 872-2211

＊ウーロン茶の最高級品！中国直輸入
特に肥満体質の方に最適
●無農薬・カルシウム465mg/100gが多く、カフェインは微量(0.007)！冷やして飲んでも最高です。
減量　やせたい方に
アルカリ飲料　美容健康茶
ウエイトコントロール　味はさわやかマイルド
●ティーバッグ(20袋入)850円
●ティーバッグ(50袋入)2,000円
●特選お徳用箱(130g入)1,500円
●特選マイルド(300g入)3,000円
中国農茶　楊貴妃
●お求めは全国デパート・薬局・薬店・茶舗・スーパー・酒販店でどうぞ
お問い合わせ……サンプル差し上げます。
中国直輸入総発売元　株式会社タムラ　試供品請求券 K 係
大阪市北区芝田2-6-18 商工中金ビル　☎(06) 373-2101(代)

営業品目
GKスチールサッシドアー製造販売
YKKアルミサッシ建具代理店

株式会社　合同建材鉄扉製作所
代表取締役　中橋紀司
（昭35学1経卒）
本社工場　大阪市鶴見区今津南2丁目6―20
電話　大阪（06）969―0771（代）
FAX（06）969―0775
山陰営業所　島根県出雲市大塚町1021番地
電話　出雲（0853）21―1340

就職あっせん
決断するは今！転職・就職の好機。
全国6,700社からなる優良中堅企業の組織
タナベイーグルクラブを中心に、全国主要企業にご紹介
昭和43年以来20年近い豊富な紹介経験
●各職種求人多数あり
事務系　貿易・営業・企画・開発・総務・労務・経理・コンピュータなど
技術系　電子・電気・化学・機械・土木・建築・生産・設計・SEなど
●ご登録・ご相談の秘密は絶対厳守します
●費用は一切不要です
●35歳位までが有利ですが、40～50歳台の求人もあります。

★急募求人の一例

業　種	規模	職種又は経験	年令	給与	地域
健康食品化粧品訪販	中堅	訪販営業推進課長	45才位迄	800万円	大阪
印刷物企画製造販売	中堅	生産管理、開発営業	40才位迄	600万円	大阪
自動車部品製造	中堅	研究開発	40才位迄	560万円	大阪
総合広告業	堅実	営業課長、次長	35才位迄	月35万円	大阪
清掃用具製造販売	中堅	生産管理	45才位迄	500万円	八尾
自動車加工	堅実	工場管理者	60才位迄	450万円	寝屋川
ブロイラー販売	堅実	ビーフ・ポーク課長	45才位迄	500万円	枚方
瓦製造、施工、卸小売	堅実	営業	40才位迄	480万円	天理
食品製造	中堅	総務管理職	45才位迄	500万円	明石
機械工具製造	中堅	技術（設計、研究）	30才位迄	500万円	柏原

★まずお電話ください。（歴送・ご来社も可）詳細お打ち合わせします。年中受付（平日 19時迄／日祝土 17時迄）
求人も常時受け付けております。
タナベ エリート・バンク
労働大臣許可　経営管理者・科学技術者紹介所No.27・コサ・4
〒564 大阪・吹田市江の木町17-10（タナベ経営ビル）
☎06(338)3451　担当　小菅・田村・玉澤

Construction Fastening Consultant'
〈営業品目〉
建設用ファスナー類及び附属品の製造、販売、施工、コンサルタント、トンネル内装工事並びにその他工事の設計、施工
株式会社　ケー・エフ・シー
代表取締役　高田俊治
本社　大阪市北区西天満3―2―17
電話（06）―363―4188（代）
支店　東京都港区東新橋2―4―10
電話（03）―433―5611（代）
営業所
城北（03）963―8121代　名古屋（052）262―5411代　岡山（0862）72―4612
札幌（011）521―2592代　京都（075）312―4947代　広島（0822）91―6262
横浜（045）641―2371代　大阪（06）363―4126代　北九州（093）581―4857代
静岡（0542）82―0151代　神戸（078）671―3331代　福岡（092）461―2735

関大アメフットが燃えた！

米人コーチのロマン

名門復活へ"日本一"に賭ける

この秋、関大のアメリカンフットボール部が久し振りに燃えた。九月十二日に行われた関西学生アメリカンフットボールリーグのオープニングゲームは、二十四年ぶりの関関戦。しかもテレビ放映された試合で、関大があわや勝利というところまで押し込んだ。結局3―0で敗れたが、「関大をあなどるな！」を強く印象づけた。この"名門復活"の影には「日本一・関大」に賭ける校友と、米国人コーチのロマンと友情がある。

関大アメリカンフットボール部は、関西最古の昭和十年創部で、二十三年の毎日甲子園ボウルでは明大を破って大学日本一になった。その後は関学、京大などに抜かれ、五十七年の入れ替え戦で二部に落ちた。それ以後は低迷していたが、昨年十二月の入れ替え戦で、大方の予想に反して一部復帰を果した。その立役者が、米国人コーチのクラレンス・リバースさん（四〇）である。五十八年に監督に就任した薮本憲靖氏（45学1商）はつぎのように語る。

監督になったとき関大のアメフットは、よそに比べて十年間遅れていると思った。これではならんと、まず近代化をはかり、組織づくり、選手の層の拡大、一高との連携をはかった。その一つがリバースコーチの要請であった。

薮本氏は以前からグァムのクラブチームのグァム・ベアーズと親交があった。リバース氏はデトロイト出身で、高校、大学でアメフットのRB、QBとして活躍、グァムで高校の体育教師のかたわらグァム・ベアーズの選手、コーチであった。

学生を指導するリバース・コーチ（右）

薮本氏はリバース氏のまじめな人間性とフットボールをよく知っていることなど"勝つ選手を育てる専門家"とにらんだ。

「日本にアメフット五十年の歴史をもつ大学がある。しかし近代化に乗り遅れてしまった。どうだ現在の一番下から日本一にしようじゃないか。金はないが、協力してくれないか」ともちかけた。リバース氏は友情と独身の気安さもあってか「よろしい。そのロマンを実現しよう」と即座に引き受けてくれた。

昨年七月に来日してからは、関大前の学生アパートの一室を借りて住み、四月から一高の尽力を得て、英語の非常勤講師になった。

熱意とアクションで言葉のカベを克服

練習は毎日、夕方五時から。リバース流コーチは、徹底した相手の分析。試合のビデオを百回以上も見て相手の特徴を選手の頭にたたき込む。日本語はほとんどできないが、「ディーフェンス、ゴー!!」―など英語の指示が飛ぶ。選手も熱意と派手なアクションで十分理解する。毎週一、二回は八時に練習が終わったあと、午前一時ごろまでミーティング、週一回は二時ごろまでコーチ会議、薮本監督は「こんな熱心な男を日本人でみたことがない」と舌をまいている。

リバースコーチは「関大を日本一にするのが私の仕事、勝つ自信をもっている」と語っている。

関大人事

10月1日付

▽商学部長　商学部教授　藤田彰久

昭24　官立横浜工業専門学校（現横浜国立大学工学部）機械工学科卒業。昭25　大阪府立産業能率研究所勤務　昭52　関西大学専任講師。昭53　教授。昭54・10〜55・9　学生部長代理。昭55・10〜56・9　商学部長代理。58歳。研究分野は生産管理論。任期は63年9月30日。

▽図書館長（再任）　法学部教授　高島義郎

昭28　東北大学法学部卒業　昭28・4〜31・3　同大学院在学。昭31　関西大学専任講師。昭34　助教授。昭41年　教授。昭44・8〜同10　法学部長代理。昭49・10〜51・9　法学部長。昭57・10〜59・9　大学院法学研究科長。昭61・10〜62・9　図書館長。57歳。研究分野は民事訴訟法。任期は64年9月30日。

▽経済・政治研究所長　法学部教授　原　英次

昭25　関西大学法学部卒業。昭27　同大学院法学研究科修士課程修了。昭31　関西大学専任講師。昭33　助教授。昭39　教授。昭44・10〜45・9　学生部長代行代理。昭51・10〜53・9　法学部長。60歳。研究分野は政治学史。任期は64年9月30日。

▽大学院部長　文学部教授　富澤霊岸

昭23　京都大学文学部卒業　昭24・2〜26・8　同大学院在学。昭27　島根大学講師。昭31　同大学助教授。昭36　金沢大学助教授。昭45　大阪樟蔭女子大学助教授、同年　教授。昭48　関西大学教授。昭50・4〜51・9　教養部長。昭59・11〜60・10　大学院文学研究科長。61歳。研究分野は西洋史。京都大学文学博士。任期は63年9月30日。

9月30日、10月1日付

▽第一高等学校事務長を解く、高等学校・中学校事務局長事務代行兼務を解く、第一中学校事務長兼務を解く、第一高等学校事務室勤務　田尾馴次

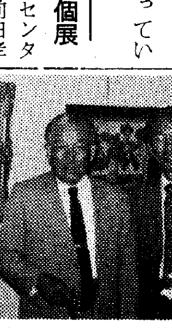
▽第一高等学校事務長兼ねて第一中学校事務長　石山博康

前田孝一さんが個展

大阪府立現代美術センター館長で、洋画家の前田孝一さん（26学1経＝校友会代議員、法人評議員）の個展が、美術の秋を飾って十月五日から十一日まで、大阪市南区、心斎橋フジギャラリーで開かれた。

油彩のバラ、サクランボ、水彩のパリ風景など三十余点の作品群は、休日に画筆をとる前田さんが、五年がかりで制作した。

また、この展覧会のため、六月末から十余日間パリに旅して「モンマルトルの丘」（水彩）などを描いてきた。


展覧会場で前田孝一さんを訪れた稲野副理事長（左）

鑑賞に訪れた稲野治兵衛副理事長とやきもの談義。「油彩はバラに始まってバラに終わる、といわれる。私も十年来挑戦しているが…静物は、いい容器によって創作意欲が高まり、仕上がりもよくなる。花にしろ果物にしろ、来年は何にいれて描こうかと考える」と古伊万里の花瓶、赤絵皿やアラビアンガラス皿などを使った絵を示しながら苦心を語っていた。

前田さんは関大在学中は美術クラブ「白鷺会」の部長をつとめた。卒業後、大阪府庁にはいり、府産業能率研究所長、府立大学事務局長を経て、六十二年四月から現職。旺玄会々員。

大阪弁護士会で55年

樫本氏を囲む記念の会開く

「樫本信雄先生を囲む会」が十月九日午後六時から、堂島浜一丁目の大阪全日空ホテル・シェラトン・平安の間で、関大法曹会、法友倶楽部（弁護士として所属の会派）の主催で、百十人の弁護士が出席して盛大に開かれた。

樫本校友会長が昭和七年大阪弁護士会に入会以来、五十五年になるので、これを記念し、今後ますますの活躍をねがおうと開かれた。

発起人を代表して、西日吉鷹氏（臨16専2法）が「囲む会」の趣旨を説明、来賓の大阪弁護士会会長、熊谷尚之氏は、五十五年の長きにわたって活躍してきた功績を称賛した。記念品贈呈に続き徳矢典子（35院修私）片山久江（44学1法）太田小夜子（51学1法）の各氏から花束が贈られた。

このあと「樫本先生を語る」で植垣幸雄氏（11専2法、校友会参与）久井忠雄氏（6大法、理事長）から校友会と母校に対する献身的な貢献が話された。

樫本会長は「私はよき師よき友に恵まれた。元気でやっていけるのは、その方たちのおかげである。このご好意に対する感謝、感激を失わずにいきたい」と挨拶、乾杯のあと懇談に移った。その間も樫本会長に対する感謝、思い出、今後ますますの活躍についてなどテーブルスピーチが続けられ、午後八時、上原洋允氏（32学1法、関大法曹会幹事長、校友会事業部長）の閉会の辞で散会した。

遼寧大学の名誉教授

芝田名誉教授に贈られる

関西大学名誉教授、芝田稔氏は八月二十日、中国の遼寧大学から名誉教授の称号を贈られた。

「関西大学と遼寧大学の国際交流に尽力、また一昨年、同大学で芝田名誉教授が、一カ月間にわたって行った学術講演について世話になった」ためという。

同教授は八月中旬、北京で開かれた「第二回国際漢語教学討論会」に出席、その際に遼寧大学を訪れて授与された。

4氏が工学博士に

関西大学の学位記の授与式が、九月二十九日午前十一時から関大会館来賓室で行われた。

今回授与されたのは工学博士で、田村進（工学部助手）青山千彰（同）中尾和祺（同）伊藤喜昌（神戸製鋼所研究員）の四氏。論文名は次の通り。

田村氏「イオン化蒸着法による化合物半導体薄膜の成長に関する研究」。青山氏「乱さないまさ土の物理・工学的性質に関する研究」。中尾氏「非鉄金属材料の組織制御による性能向上に関する研究」。伊藤氏「α―β2相チタン合金の機械的特性における熱処理条件の影響に関する研究」。

関大で設立総会

日本流通学会が11月

経済摩擦・円高問題の深刻化、産業の空洞化さらに経済構造の転換政策が推進される厳しい状況のなかで、流通のあり方が国内外から注目されている。流通軽視の風潮を打破し、現代流通に対し多角的に科学の光をあてる学際的な学会として日本流通学会が結成される。

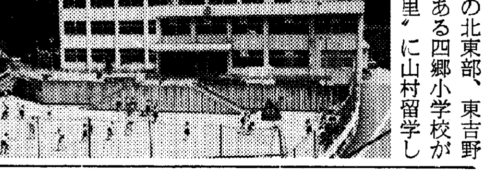
会員は、商業・マーケティング・貿易・経済・経営・歴史・農業・林業・水産・サービス・金融・生協・社会主義・経済法等々から二百数十人に達する。

十一月七日、設立総会と懇親会、八日午前は自由論題報告、午後「現代流通の分析視角」をテーマにシンポジウムを開く。場所は千里山学会新経商ゼミ棟。

"蛍の里"へ山村留学を

奈良県東吉野　校友小学校長が呼びかけ

奈良県の北東部、東吉野村南部にある四郷小学校が「"蛍の里"に山村留学しませんか」と全国の児童・父母に呼びかけている。過疎地の児童減少を補って、学校の機能を維持するとともに地元の児童には、友達をふやし、都会で育った児童とのふれあいで、お互いに生活体験の拡大を図る。都会の児童には、豊かな自然の中で、心身ともに健康をはかろうというのがねらい。この企画を校友の上田正芳校長（30学Ⅰ法）と同小学校教諭夫人の細谷悦子さん（旧姓岡本、49学1教）が熱心に推進しており、「校友のお子さんも、留学させませんか」と呼びかけている。



同小学校＝奈良県吉野郡東吉野村三尾五一＝のある四郷地区を縦断する四郷川は、紀の川（吉野川）の源流で渓谷美に富み、緑が地区三百戸を包みこんでいる。夏は清流に蛍が舞い、住民は温厚素朴で、子供の教育に対しては労を惜しまないという。児童数は現在四十一人、職員は九人。教育目標は心身ともに健康で、知・徳・体の調和のとれた個性豊かな子供の育成を図っている。

留学は六十三年度からで、期間は原則として一年間。留学児童は、里親の家で家族同様の生活をしながら通学する。期間中は、里親が実の親に代わって保護者になる。必要な経費は食費・室料など委託費が毎月四万五千円、学校関係の費用が年間五万円、その他医療、小遣い・おやつ代などは後で清算、傷害保険金年額一万一千円など。

問い合わせは、同小学校内の推進委員会事務局（電話〇七四六[illegible]二）へ。

東支那海に未来を開く　1000億円の大プロジェクト

西薩摩の校友・塚田串木野市長を訪ねて

薩摩半島の鹿児島市と川内市の中間にある人口三万の小都市串木野市、昭和二十五年に市政が布かれた漁港市で、遠洋マグロ漁業の基地として古くから名が知られている。この年間予算七十億という小都市で、何と一千億円を上まわる大プロジェクトを組み、東支那海に未来を開く大構想を描く校友塚田新市串木野市長を現地に訪ね、その計画を聞き、夢を語ってもらった。（副理事長・稲野治兵衛）

九月十二日、鹿児島市で開かれた教育後援会の地方懇談会に出席したのを機に翌十三日、串木野市を訪ねたのであった。塚田市長は昭和十六年法文学部法律学科卒で私の同期生。卒業後、鹿児島県庁に勤務、労政、農業経済、医務各課長、民生労働部長を最後に二十六年間の地方行政の体験を活かして四十六年、郷里の串木野から市長選に立ち当選、現在五期目。

私が訪ねた日は、あいにく小雨が降る残暑の蒸し暑い日であった。私は昭和四十八年に、毎日新聞西部本社代表当時、鹿児島での会議に出席のあとこの地を訪ずれ、市長一期目の塚田氏から"夢"を聞いたことを思い出した。

串木野が躍進する県都鹿児島と西北薩の中核都市を自負する川内市との谷間にあって沈滞していること。これを活性化するため、串木野の都市像として「さわやかで、すこやかな、活力あふれる港湾都市」をめざしたいという願望への披歴であった。それから十四年後のいま、塚田市長の案内で彼の夢の実現を見せてもらった。

自然生かす港湾都市

石油地下備蓄基地建設も着々

塚田市長の持論は「二十一世紀は東支那海の世紀である。串木野は上海と同緯度にあって、日本で上海に一番近い港だ。年々成長する中国に面している串木野に立派な新港（商港）を築き、日本の重要港湾にする」そして港の背景に工業団地をつくり、活性化をはかろうというのだ。

一千億円のプロジェクトは四つに分けることができ、それが互いに機能を密着し、ドッキングさせようというものである。

㈠マグロ漁業母港基地化と、現漁港を避難港にもする大型漁港外港計画。

㈡中国、東南アジア等との物流拠点をめざす新港（商港）の建設。

㈢西薩中核工業団地の造成。

㈣国家石油地下備蓄基地の建設。

以上四つのプロジェクトと十数年間取り組み、着々現実化している。

外港と新港は県が主体となり、新港は昭和五十年から改修事業が行われており、三二〇㍍の南防波堤のほか一一三〇㍍の西防波堤、一九万平方㍍のふ頭団地が着々実現をめざしている。

西薩中核工業団地は、地域振興整備公団が五十七年に公団事業として採択、工事施工の主体となっており、一二二万平方㍍の工場団地が企画されているが、これには大正二年以来串木野で事業を開始している三井金山との関係もあって、三井物産、三井金属、三井不動産、三井造船等三井グループの串木野プロジェクトチームによる工業団地のデッサンと推進への協力がある。

塚田市長の説明で国家石油地下備蓄基地の現場を視察

また国家石油地下備蓄基地の建設は、昭和六十年に最終段階の立地可能性調査の結果、良好との結論が出ており、石油備蓄に適した岩質との評価を得て着々工事が進められている。建設は日本地下石油備蓄会社が推進するが、規模は三カ所で五百万㌔㍑程度と予定されている。

若人に働き場所を

塚田新市市長の話

串木野市は、東支那海に臨み、薩摩半島沿いに日本三大砂丘の一つ、吹上浜砂丘の北端に位置し、風光明媚なところです。この美しい自然を生かすことを前提に、生活環境と生産環境を整え、若人の働き場所を形成したい。

串木野は徐福伝説を持ち遣唐使の渡船地も近く「甑」（こしき）島という名も中国式で、島津藩の時代にもさまざまな交流があったようです。中国最大の玄関"上海"とは、日本から最も近い港です。西薩中核工業団地や国家石油地下備蓄基地が完成すれば、中国との地域間交流の最適地だと思います。

"仏師"中嶋万蔵彫刻展

傘寿を記念して20余点披露

木彫の仏像と中嶋さん

中嶋万蔵仏像彫刻展が九月二十八日から十月三日まで大阪市北区のギャラリー安土で開かれた。中嶋さん（6大法）がこの夏、傘寿（八十歳）になったのを記念しての個展。"仏師"としてノミをふるった作品群の前に立った友人、知人たちは、中嶋さんの特技を絶賛していた。

展示された仏像は、象に乗った普賢菩薩、半跏の弥勒菩薩、稚児文殊菩薩、救世観音、あ・うんの仁王、不動明王、達磨大師などの木彫、二十余点。

銘木店で仕入れた直径五十㌢もあるクスノキ、ケヤキなどから一体ずつ彫りあげる。奈良・京都などの寺に出掛けてデッサンから始めるので、仕上がるまでに一年以上かかったものもある。

六十五歳で、松久明琳師の仏彫教室に入って手ほどきを受け、喜寿の祝いに初めて展覧会を開き、今度で二回目、仕事場は自宅（吹田市藤白台）、「寝床まで木屑だらけです」と笑う。

往年、関大柔道部で活躍した猛者。卒業後は大陸にわたり、蒙古研究の道を歩んだ。昭和十三年、蒙古連盟自治政府主席となった徳王（一九〇二〜一九六六）に関する資料として『善隣協会史』（内蒙古における文化活動）、『内蒙古自治運動始末　中華民国国史資料草稿』（芦明輝著）などを母校図書館に寄付した。

関大は8人合格

62年度司法試験第二次

昭和六十二年度司法試験第二次試験論文式試験の合格者が決まった。関西大学関係は八人（昨年度五人）で、東京、中央、早稲田、京都、明治、慶応義塾、大阪、一橋、名古屋、九州、東北の各大学に続いて十二位。合格者次の通り。カッコ内は卒業年。

前川清成（60）▽向井秀史（60）▽磯貝祐一（62）▽前田基博（55）▽釜元修（57）▽岩崎雅己（58）▽船戸敏幸（52）▽墨崎照明（56）

第二次合格者10人

62年度公認会計士試験

昭和六十二年度公認会計士第二次試験合格者が発表になった。関西大学関係は十人（昨年は十一人、近畿の六十二年度総合格者は五十八人）で、うち女性が二人（近畿の女性合格者は七人）。合格者の中には工学部、文学部出身が一人ずつ入っている。

合格者次の通り。カッコ内は学部、卒業年

今岡正一（商62）▽影山泰久（商60）▽木村修（商60）▽菊地弘（商53）▽金（竹野）俊成（工58）▽佃弘一郎（院商二年在学）▽羽原伊久雄（商62）▽藤井留美（文57）▽三原秀章（商62）▽南里美（商62）。

短期集中で突破

今年の卒業生

公認会計士試験合格者十人は昨年（十一人）に続く好成績。そのうち、今春の卒業生が四人いる。

「短期集中型の勉強が、この試験には向いているのではないでしょうか。独学はむずかしい」と、語るのは三度目の正直で合格した南里美さん（62学1商）。

高校時代に簿記二級をとったが、中断していた。二回生のときクラブ（簿記研究会）の先輩に誘われて、簿記専門の塾に行くようになった。講義をうけたあと夕六時から九時まで、塾で勉強した。三回生でゼミが始まり、同期生が毎年、一人合格したのが刺激となって「私にもできるかな」と思い、トライしたという。

今岡正一さんは「全く幸運でした。今年はまずダメだろうから、目標を来年においていた」と、一年早い目的達成を喜んでいた。昨年春から受験準備にかかり、簿記の専門学校に通ったという。

司法試験にパスした前川清成さん（60学1法）は、「計画では去年、試験終了のはずでした」と笑った。関大一高時代に学園祭で先輩の裁判官（松尾昭彦さん・53院法）の講演を聞き、司法試験のことを知った。

三回生からゼミが始まり職業として法曹を意識するようになった。「予備校が発達しているので、自分にあった形で利用する方が得策」と、アドバイスしている。

関大スポーツマンクラブでゴルフコンペ

関大スポーツマンクラブ主催のゴルフコンペが九月二十九日、愛宕原カントリークラブで行われた。今年は林勲前会長のあとを引き継いだ栗[illegible]執行部の下に四十人が参加、盛大なゴルフコンペとなった。

優勝者は水泳部出身の岩垣純一氏（当クラブ幹事長）、二位は野球部出身の大角教雄氏、三位は空手部出身の南ノボル氏、BBは同、佐野清司氏。

素朴な海辺の旅情――
丹後　久美浜
懇親旅行、家族旅行、ゼミ旅行クラブ合宿など、お気軽にご利用下さい。
―推選　法学部教授、拳法部顧問　堀　堅士先生―
生うに料理（1年中）
カニ料理（11月中旬〜3月下旬）
カキ料理（11月中旬〜3月下旬）
●その他ご予算に応じて料理いたします。
山陰海岸国立公園　旅館　小天橋
平井善次郎（31年法学部卒）
■ご予約・お問い合わせは　☎（07728）3―0371（代）
京都府久美浜町湊宮（湊大橋手前）

全国仲人連合会結婚相談所
―関大卒業生は入会金無料―
579東大阪市本町4-3　☎0729-86-0002
566摂津市千里丘2-9-34　☎06-388-8092
大谷　杲（29学1経卒）

豊かなくらしに
住まいの装飾
ブライダル家具から室内外設計・改装工事まで、みなさまの"住まいの相談役"としてご愛顧下さいませ。
●日本全国どこからでもお電話下さい。係員がお伺いし、親身になってご相談に応じます。
●ご注文の際は、本広告をお示し下さい。
株式会社
山城屋家具装飾店
・日本インテリアデザイナー協会正会員　・日本室内設計士会会員
・インテリアアドバイザー加盟店　・建設業許可（般-62第55018号）
本店　豊中市本町1丁目3番2号
TEL（06）854−2251（代）
能川　夏代（旧姓山下・昭42学1新卒）

プランニングから印刷までをトータルでプロモートする
東洋紙業株式会社
取締役社長　朝日多光
大阪本社：大阪市浪速区芦原1−3
☎（06）567−2111（大代表）〒556
東京本社：東京都品川区南品川6−1
☎（03）450−2111（大代表）〒140
工場：関西／芦原　平野　美原　東大阪
関東／品川　横浜　王子
営業所・関連工場：札幌　名古屋　徳島　広島　九州
営業品目：企画・デザイン　一般印刷　出版印刷
ビジネスフォーム　紙器　特殊印刷

おかげさまで3周年
校友の皆様のご支援に感謝いたします
59年11月オープン以来、3年を経過し、コース状態も抜群。
雄大な信楽の自然に広がる気品のあるコースとして、
着実に名門の道を歩みつづける
オレンジシガ カントリークラブは、プレイや憩いに
質の高いゆとりを育てています。
日頃のご支援に感謝を込めて一校友の皆様に特典
●平日に限り優待料金でプレーできます。
●直接エントリーをお受けします。
氏名、卒業年・学部をお書き添え下さい。
●お申込み・お問合わせは、大阪事務所（06-353-2622）まで。
18ホール（6,726ヤード）パー72
（PHOTO 稲谷OUT 1番ホール）
交通
●名神高速道路瀬田西I.Cからクルマで25分（約20km）●名阪道路伊賀一之宮I.Cからクルマで35分（約25km）●国道307号線・枚方より約75分、国道163号線・木津より約50分
日本国際連合協会滋賀県本部指定ゴルフ場
オレンジシガ カントリークラブ
関西スポーツランド株式会社
■コース　滋賀県甲賀郡信楽町宮町字権谷1000番　☎0748（83）0111（代）
■大阪事務所　大阪市都島区東野田町2−3−24（第五京橋ビル5F）☎06（353）2622（代）

ビル清掃・管理
株式会社　関西サービス社
代表取締役　片岡富和
（昭31法卒）
本社　大阪市東淀川区東中島4丁目7-16
電話（06）322−9236（代）
事業所　吹田市山手町3丁目3-35　関大内
電話（06）388−1121（内）4711

テクノロジーの散歩道

—40—

電源技術と生体工学

二兎を追って二兎を得る
両極端の科学に挑戦

工学部教授　金田　弥吉

よく「二兎を追う者は一兎をも得ず」と言われるが、筆者がやっている研究はまさしくその二兎を追う形になっている。しかも、そのうちの一つは最近の先端技術という言葉にはおうよそ縁の遠い、電気の源、すなわち、電源に関する研究であり、他の一つは最近の最も新しい技術科学の方向づけの一つとして注目されている、境界領域に関する研究である。言い換えれば、古くからある分野と新しくできた分野の両極端の研究を同時に手がけているのである。しかし、幸い両者は互いに良い刺激剤となって、啓蒙し合い、業績を上げているので喜んでいる。

◆**電源技術**

最近の電子技術の目ざましい発達に伴って、従来の電子機器は極端に小形軽量高性能化されつつあることは、すでに周知の事実である。しかし、よく考えて見ると、如何に小形化されても、それを動かすための電源が小形化されない限り、本当の意味の小形軽量化にはなり得ない。

電子機器用の電源としては、専ら直流を使用しており、その電圧の値もさまざまで、各機器に必要な電圧の電源を製作している。従来の電源方式では、家庭に送られている交流一〇〇ボルトを低周波トランスを用いて変圧し、これを整流平滑して直流電源としている。さらに大抵の場合、負荷の変動に対して出来るだけ安定に動作するように、電圧安定化のための定電圧回路が一緒に組み込まれている。そうなると、電源装置全体としてはかなり大形になり、一〇〇ワット未満の比較的小出力のものでも、全部で数キログラム以上の重さにもなる。

このような大形電源を大幅に小形化するために考え出されたものに、スイッチング方式による電源がある。そもそも電源が大形大重量になるのは、先に述べた低周波トランスがその主な原因になっている。一方、トランスの寸法や重さは周波数にほぼ反比例する。そこで、一般家庭用の一〇〇ボルト、六〇ヘルツの低周波電圧を、一旦、直流に変換した後、これを高周波でスイッチングすると、トランスの寸法は極端に小さくなり、従って重さも軽くなる。最近ではこの方式を利用したものが盛んに使われており、これを一般にスイッチング・レギュレータと呼んでいる。

アメリカでは現在一〇メガヘルツ（一千万ヘルツ）という、極めて高い周波数のスイッチング・レギュレータを開発中で、従来の電源の十分の一以下の大きさの電源が完成しつつある。勿論、日本でも盛んに研究が行われており、今後ますます文字通り、小形軽量高性能電子機器の出現が期待される。

◆**生体工学**

これは今まで述べてきた電源とは全く異なり、現在はやりの境界領域における研究の一つである生体工学に関する研究である。一口に生体工学と言っても多種多様の研究分野があって、その中で我われが手がけているのは、人眼の情報処理機能に関するものである。すなわち、視覚神経系の電子回路によるモデル化を試みている。

目の情報処理機能は単に光信号を電気信号に変換するだけでなく、光電変換されたアナログ信号を並列同時処理して直列のパルス信号に変換するという、電子工学の分野から見ても極めて興味ある情報処理機能をもっている。しかも、それほど複雑な処理を眼球、特に網膜、というせまい範囲で完全に行われているのである。

このような研究をしていると、きまって「この研究の目的は」とよく聞かれるのであるが、大きく将来を見越して答えるならば、眼の機能を電子回路で代用させること、と言うことになるかも知れない。しかし、現時点では目の機能についてはまだまだ不明確な部分も多く、完全と言い切れないものがあり、眼の機能の代用ということはかなり遠い先の話と言えるだろう。ということになると、「近い将来の目的は何か」と問われたら、幸い電子回路では素子や回路構成の変更は極めて容易であり、生理学の面では不可能な解剖に代って原因究明の一助になり得ると考えている。

勿論、これらの研究を進めるには生理学的臨床データが必要であって、それらは眼科学会誌や眼科病院等から頂いている。

金田教授のプロフィル

昭和三十四年、大阪大学大学院（修士課程）修了と同時に本学に助手として着任。昭和五十九年、教授。工博。昭和五十一年十月から一年間、工学部学生主任の重責を果たした。現在、電気学会関西支部評議員。専攻は電子回路。本学に着任当初から直流安定化電源の高性能化に関する研究に従事、その方面の研究論文は数多い。一方、早くから生体、特に人眼の優れた情報処理機能に目をつけ、視覚神経系を電子回路モデルで置き換えることを試みている。

昭和六十一年度の関西大学在外調査研究員の一人として海外出張した際には、生体工学分野の世界的権威、米国カリフォルニア大学バークレー校のL・スターク教授に会い、親しく教授の話を拝聴し、ますますこの研究分野の重要さを痛感した由。さらに、有名なベル研究所を訪問、そこでは「直流安定化電源の最近の傾向」について講演し、主任研究員等との意見交換を通じて、米国では日本の技術を多大の関心をもって見つめていることを、身をもって経験した。

和解へ話合いの糸口

カンボジア国際会議に出て

園田　実

アジアにおける緊張が激化しているのは、朝鮮半島の南北対立と、インドシナ半島におけるベトナム軍のカンボジア侵入にたいする民主カンボジア三派の戦いである。

朝鮮半島については過去四回、朝鮮民主主義人民共和国を訪問し、金日成主席をはじめ幹部の方々と会い、朝鮮から南侵は絶対にあり得ないとの確信をもったし、今やソウルオリンピックをめぐって、南北対話がすすめられていることは緊張緩和に向けて情勢は好転している、とみるべきだろう。

もう一方のカンボジアについて、ベトナム軍がカンボジアに侵入して八年の歳月が過ぎた。この間、民主カンボジア三派の軍がカンボジア全土でゲリラ攻勢をかけている。そのため、現在二十八万人に及ぶ難民がタイ領でキャンプ生活を強いられている。私は、今回第三回カンボジア国際会議に出席し、現地カンボジアやタイ国境の難民キャンプを訪問した。

四年前にカンボジアのポルポト軍のジャングル内解放区や、ゲリラの戦闘訓練などを参観した。そのときと比較して、民主カンボジア大蔵大臣イエンサリー氏の話内容から、ベトナム軍がタイ、カンボジア国境の封鎖を試みたが撃退した。カンボジア国内七千の村落で、ゲリラ攻撃を行うことができる、などをきかされた。すでにベトナム軍がタイ国境まで迫っていること、四年前は首都プノンペンに通ずる幹線道路を攻撃していたが、村落のゲリラ戦に移っているということであり、ベトナム軍は強力であり、民主カンボジア軍は劣勢であるとの印象をうけた。

タイ領に新しくできたポルポト派のゲストハウスには、銃をもったゲリラは一人もみることはできなかった。

三万数千人の難民キャンプは、三年前にできたものであり、一万数千名の成年男性が戦火をのがれてやってきたのであろう。なにもすることなく表情もうつろであった。

第三回国際会議は、民主カンボジア三派代表と中国代表団が参加したことが特筆すべきことだろう。世界三十数カ国の三百名を越える代表は、カンボジアからのベトナム軍撤退という一点で合意した。

タイはASEAN諸国の中で最も関心が高く、カンボジア難民の基地を提供したりしている。

民主カンボジア三派の団結や、国連におけるカンボジアからベトナム軍撤退の決議案が百十六カ国によって支持されたことなど、政治的に有利な局面であるが、中国がソ連との和解条件にしている三条件の一つが、このカンボジア問題であり、ソ連が話合うなら如何なるところへも話合いに行く、と鄧小平主任がいったことなど、ついに、インドネシア外相とベトナム外相の間で、民主カンボジア三派とヘンサムリン派が話合う気運が生まれてきている。

難民キャンプ内の婦人学級

ジャングル内のポルポト派のゲストハウス

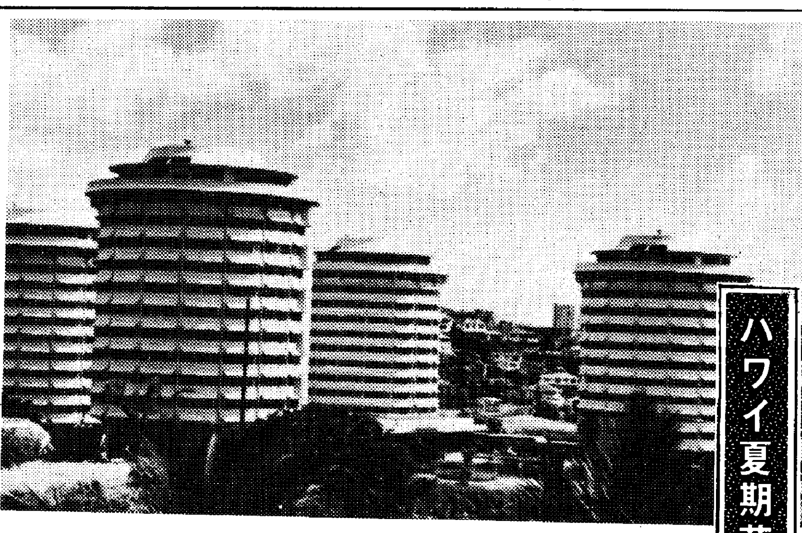
かつて私は、レバノンのPLOの難民キャンプを訪れたことがあるが、カンボジアを第二のレバノンにしてはならないと思う。アジアの平和にとって、カンボジア問題は放置して置けない。

アメリカはベトナムで手痛い打撃を受けたので解決に積極的でない。しかしベトナムのカムラン湾にソ連の基地があるので、ASEAN諸国の背後からのぞいている。ソ連はベトナム支援である。したがって中国とASEANの力がカンボジア問題の解決につながるだろう。

日本政府もアメリカの顔色をみているのではなく、国連総会で積極的に働きかけるべきであろう。

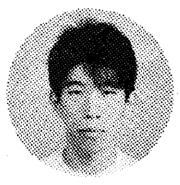
（34学2法）

ハワイ夏期英語セミナーに参加して



ハワイ大学のマノア・キャンパス学生寮

電話インタビューなどユニークで楽しい宿題



文学部2回生　山崎　靖真

七月二十八日の朝、私達を乗せたノースウエスト機は、よく晴れたホノルル空港に到着した。入国手続きを無事すませた私達は、レイで歓迎された。やっとハワイに来たんだなあ、とこれでまずひと安心。それから私達は、バスに乗り込んでホノルル市内へと出発した。

カメハメハ王像、アラモアナのマジックアイランドやショッピングセンター、それにワイキキのホテル群、海岸などをバスの窓から、また実際に降りて見たり、さらに、これからの三週間、授業が行われるカピオラニ・コミュニティ・カレッジも見学してから、ハワイ大学マノア・キャンパス内にあるドミトリーに入った。

その日からの食事は、大学内のカフェテリアを利用するのだ。はじめての夕食の時もあちらこちらに現地の学生がいて、いつもとは違う雰囲気を楽しみながら食事をした。

このようにして、ハワイでの第一日目は無事に終わり、明日からいよいよ本当の意味での夏期英語セミナー。そしてハワイでの生活の始まり。

翌朝、まず最初に私達は十人ぐらいずつ三グループにわかれ、それぞれのグループの担当としてハワイ大学の教授が一人ついてくれた。授業は、朝八時三十分から始まり、あいだに二回の休憩時間をはさんで、正午まで行われた。授業時間の主な内容は、ハワイの歴史や自然風土、文化などについて書かれたテキストを読んでみたり、口読英語のテキストを使って、実際の場面での会話を自分達で作ってみたり、図書館でテープを使ってヒアリングの訓練をする、といったようなすぐ役に立つもの。

その他にも、午後からフィールド・トリップが予定されていれば、見学先のパンフレットを使ったりもした。外に出て授業をするときもあり、午前中は、本当に時間のたつのが早く感じられた。

もちろん宿題も出される。しかし、この宿題がまたユニークで、例えば、授業開始後二、三日した頃に出されたものは、ワイキキに行って旅行者や店員さん、旅行案内所の係の人などにインタビューしてきなさい、といったもの。とうぜん英語である。その内容も面白くて、ハワイ、ワイキキの印象、ワイキキで一番古いホテル名、ディナーショーで人気のある有名なグループ名といったもので、中にはとんちがいるような質問も何題かある。

別の時に出された宿題のひとつに、実際に電話をかけるものもあった。電話をして、人の健康に関する話題についてのテープを聞き、質問に答えなさいというもの。ひとくちに健康に関する話題といっても、その中には運動と体の影響、しゃっくり、日焼け、更には飲酒問題まで含まれている。あらかじめ質問がプリントに書いてあるとはいえ、一回テープを聞いただけでは分らないことが多かったので、同じクラスのメンバーで情報交換をして仕上げたこともあった。少し難しいものもあったが、これらの宿題は、私達が楽しんですることができ、英語を使ういい機会のひとつであった。

J・モルトン学長から修了証書を受ける研修生

異なる文化の体験

フィールド・トリップで行ったいくつかの見学先では、宣教師の時代の生活の様子や文化をミッション・ハウスで学び、ビショップ・ミュージアムではハワイの全般的な歴史、ポリネシアとのかかわりについての説明を聞き、ミュージアム内のプラネタリウムで星座の講義も受けた。専制期の王の暮らしの写真パネルや、実際に使っていた家具などをイオラニ宮殿で見学もした。ポリネシアン文化センターでは、南太平洋諸島の村を再現してあり、それぞれの村にある建物では、生活様式を紹介していたり、民族衣装を着ての歌や踊りなどのショーや観光客が参加できるイベントが行われていた。

授業が終わってからや土曜、日曜の自由な時間には、各自で行動する。自分達で食事をとり、バスやタクシーで観光に行ったり、観光客の少ない海岸でのんびりと肌を焼いたり、泳いだりした。地元の人だけしかいかないような所でショッピングをすることもあった。夕食後も、ディスコに行ったり、ワイキキやアラモアナまでおみやげを買いに行ったりすると十分楽しめた。時には、カフェテリアで夕食をとらずに、アラモアナにある大きな公園の広場で、夕日を見ながらのステーキー・パーティーも行われた。

授業最終日の夕方には、このプログラムを企画・運営していただいた方々、教授に感謝の意をこめて、ハイヤット・ホテルでバンケットを開いた。参加者全員で食事をし、先生方からのスピーチを聞いた後、各自に担当教授から修了証書が手渡された。私達も心ばかりのお礼の品をプレゼントした。

ハワイで生活してみることで、日本とは違って食事の量が多いことや気候の違いもはっきり感じられ、また、陽気なハワイの人達との交流も楽しいものであった。わずか三週間の滞在期間ではあったが、異なった文化の中での体験を通して学んだことによって、各個人の外国に対する意識がいくらか変ったと思う。

英語生活にどっぷり
参加できる授業を実感

社会学部2回生　宝迫　暁子

関西大学が友好校のハワイ大学の協力を得て、七月から八月にかけ三週間にわたって初めて開いた「関西大学ハワイ夏期英語セミナー」に幸運にも参加できた私達四十人は、不安と期待いっぱいに大阪を飛び立ち、そして誰もがホノルルを発つ時に、大きな満足感を抱いて帰ってきた。

九十余人の抽選の中から、幸運にもこのようなすばらしい体験ができたことを、今回このセミナーを企画して下さった各方面の方々に感謝の意をこめて、また今回不運にもこのセミナーに参加できなかった方々に、そして今後、来年以降に開かれる夏期英語セミナーに参加したいと思っておられる方々に対して、今回私がハワイ大学夏期英語セミナーに参加して体験したこと、感じたことを、できるだけありのままに表わしていきたいと思う。

このセミナーの大きな目的の一つに、〝語学修得〟があった。これはハワイ大学のカピオラニ・コミュニティ・カレッジで行われた。

授業は能力別の3クラスに分かれ、月曜～金曜まで、午前八時三十分から正午まで約三時間半の間、二、三回の休けいをはさみ行われた。先生はカピオラニ・コミュニティ・カレッジのアメリカ人講師の方々で授業はすべて英語、休けい時間でさえ〝Speak English!〟とささやかれる程だった。授業内容は主にアメリカでの日常生活に役立つ会話、必要な知識—買物の仕方、レストランでの注文、道のたずね方、チップの払い方、そしてコインの数え方まで！—楽しく、しかしすべて英語で学んだ。

そしてもう一つ、ハワイに関する簡単な本を、これは主にホームワーク（宿題）として学んだ。（皆がそれをまじめに遂行したかどうかは私の知るところではありません）ただし授業内容は各クラスの先生方によって多少異なっていたと思う。また当初の予定では、先生方が三クラスをローテーションで変わるはずだったが、それが実現しなかったのは非常に残念だった。

十三日間という短かい授業日数の中で、一体何をどれだけ体得できたか、というと決して自信をもって成果を得たとは言えない。しかし少なくとも自分から授業の中に積極的に参加しようとしていたし、先生も私達の中に入ってきて下さった。

普段、先生方と密接に意思伝達できる授業に慣れていない私達は、最初は随分とまどいを感じたと思う。しかし積極的に参加できる授業がいかに楽しいか、ということは本当に実感できたし、これが本来あるべき授業の姿ではないかと思う。また、アメリカ人学生と同じ授業で学べれば、もっと全く違ったものが得られただろうと思う。今回は夏期休暇中だったためか、一般学生の姿はほとんど見えず、大学内での他学生との交流はあまりなかった。しかし、カレッジ内のLL機器など、大学内の施設がいくつか利用できたことはとてもよかった。

宿泊はすべて寮生活。初めの二週間はハワイ大学マノアキャンパス内のドミトリーで、残りの一週間はシャミネード大学のドミトリーだった。寮といっても、キッチンやバス・トイレなどもちゃんと付いており、一種のアパートメントのような場所だ。寮やアパートメント施設に関しては、日本に比べてずっと良いようだ。ただし、彼らが普通に部屋を借りて月いくらか、ということまではわからないが…。

私達は、寮内のカフェテリアで食事をした。セルフサービスで、おかわりもし放題、デザートも豊富で、口に合わないものもたまにあったにしても、皆一応に満足していた。

〝真の自由〟に弱い

寮生活で感じたことは、やはり集団生活の大切さと難しさ、そして楽しさだ。まず、規則正しい生活、朝食は七時半で終わりだから、朝寝坊をすると大変。就寝時間は個人の自由に任されていたので、夜更かしもできる。帰宅時間も、後半は解除され、全く自由に任されていた。しかし、今回のこの寮生活で、いかに自分達が「自由」を使うことが下手であるかということを知った。またいかに、私達が今まで、何の疑問も持たずに、決められたことを言う通りに行ってきたか、がよくわかった。私達は真の自由にとても弱いのではないかと思う。また今回のスケジュールは、何もかもに手がつくされていて、自分で考えて、人に聞いてやらなければならないことが非常に少なかったので、これが国際交流化につながるのか、という強い疑問がわいてきた。

真に自由に生きることは、国際交流や、語学修得などよりも、きっと大切だろうし、人間としてそれを学ぶことは、何より必要なことだと思う。

私達は自由と自我をあわよくば混同しがちであるし、自由な生活の中で初めて、それがわかるはずだ。

だからこそ、今回の寮生活は、それを知る意味で本当に有意義であったと思うし、自由とは何かを考え直させるいい経験であったと思う。

新刊紹介

THE FORTRN

—沢　勲著—

弘文社刊　一八〇〇円

通産省の発表によると、昭和六十一年度は、新たに情報処理システム監査技術者試験が追加され、更に第二種の試験が春秋二回実施されたことにより、受験者数は前年度比六〇・三%増の二一万六九三四人、合格者数は二六・三%増の三万二二六四人に上ると言う。

このような時期に、第二種情報処理技術者試験問題集六十二年度版—三晃書房—が、先に刊行されている。これらに関連して、今度、本書が発刊された。

本書は、FORTRANの基礎から応用までを、利用者の入門手引書となるように、又、読者が利用しやすいように必掛けて記述することに重点を置いた編集と解説がなされている。

第一章では、コンピュータのはなしとして、コンピュータのあらましとコンピュータの構成装置に分けてイラストや図表を使用して簡便に解説されている。

第二章から第五章は、FORTRANの形式及び実行順序、非実行文、実行文、関数とプログラムについて要領よくまとめられた内容となっている。第六章では、FORTRANの演習として第五章までに学習した事柄を基礎に、実際の種々の有用で具体的な問題についてのプログラムとその実行結果が示されており理解を深めるのに役立つ構成になっている。第七章では、JIS—Cに基づいたFORTRAN文の解説がされている。第八章では、FORTRANに関係した語句の和英及び英和の索引が記載されており、便利に好都合に利用できる。更に第八章では、情報処理技術者試験の問題と解答が解説されていて、実際の試験問題に触れるように配慮されている。このように、本書は、FORTRANの好適な入門書と言えよう。

（工学部教授　今西　茂）

沢勲＝42院博電・工博　大阪経済法科大学教授兼情報科学センター長

◆**経済研究部OB会総会**

とき　11月29日（日）午後5時

ところ　湖月

記念講演　「一交換教授の見た上海経済事情」
荒井政治　経済学部教授

問い合わせ　西宮市苦楽園五番町一—一六　本多新平
電話〇七九八（71）一三五〇

徳原憲雄氏（27学1法、愛知電機商事㈱常務取締役）九月二十一日、肝臓病のため死去、五十九歳。

長沢健一氏（大15関甲、5大予、8大経）九月二十三日、死去、八十歳。

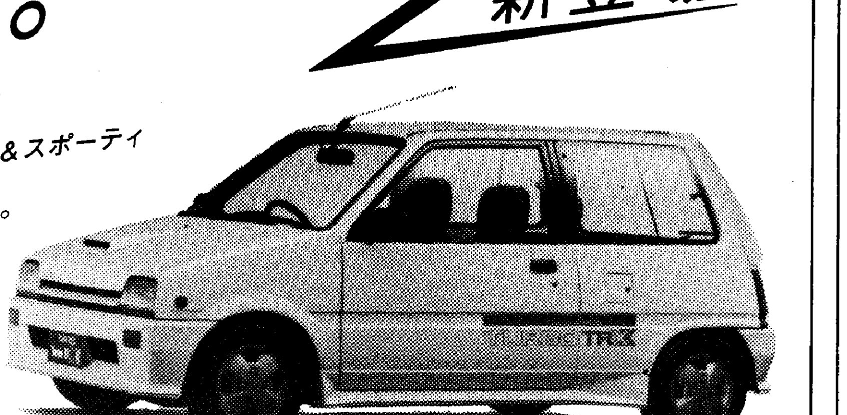
寺西英三郎氏（校友会監事、法人評議員、大阪府議会議員、寺西武氏の父）十月五日午後零時二十八分心不全のため死去、八十八歳。

冬の山陰＼香住港
味覚の王者・松葉ガニ
本場の　かに料理
11月初旬～3月末迄（予約受付中）
ぜひ一度ご賞味下さい。ウィークデーのご利用は特別サービスいたします。
◆豊富な海の幸　荒磯料理
◆高級和牛のふるさと　但馬牛料理
その他ご予算に応じて料理致します。
山陰海岸国立公園（運輸省国際観光民宿）
海辺の宿　はまかぜ荘
香住生まれのOB　宿院　寿彦（36学1商卒）
ご予約・お問い合わせはお気軽にどうぞ
TEL 07963-6-0773（香住駅から車で4分）
〒669-65　兵庫県城崎郡香住町下浜

関大、関大一高・一中、幼稚園御用命
特製　学章・校章型薯蕷
和洋御菓子司
株式会社　昌月堂
〒556　大阪市浪速区難波中3丁目13—28
（難波府立体育会館南通り公園前）
電話　641—1666（代）
641—6565
FAX　647—6478
常務取締役　山本　雅巳
（昭和53年学1法卒）
特別割引券　関大Ⓢ

ダイヤモンドホーローバス製造元
各種大型プレス・製缶事業
赤井物産株式会社
高級染料及び中間物製造販売元
神戸化学工業株式会社
大阪興業株式会社
新東生コンクリート工業株式会社
取締役社長　赤井　常隆
本社　550大阪市西区北堀江二丁目一—一八　電話大阪（五三八）代表三六二一～六番
支店営業所　東京・名古屋・福岡
工場　静岡・川西・神戸

風の美学。
ロックアップ機構付オートマチック
Z新登場
いま、伝達効率に優れたロックアップ機構付
オートマチックを得て、その走りはスムーズ＆スポーティ
TRダブルエックスには、走りの美学がある。



NEW ミラ Turbo TR-XX
大阪ダイハツ
〈本社〉大阪市福島区福島1—4—26
TEL（06）458—5631

TOBEMOUNT
取扱品
棉花・落綿・化合繊各種製綿原料
樹脂加工綿・多針キルティング・寝装品全般
戸部株式会社
取締役社長　戸部智夫
本社　〒550 大阪市西区北堀江1丁目5番13号　戸部ビル
電話　大阪(06)531-9551（代）
工場　吹田・奈良・貝塚・西脇マルトファイバー（株）